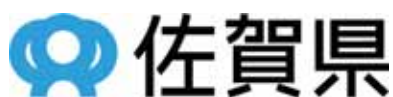


さかの園芸

令和6年3月



佐賀県

佐賀県 園芸農産課

Contents

さが園芸888運動	1
トピックス	2
■新規就農者の確保・育成	
■園芸団地の整備	
■施設野菜	
■露地野菜	
■果樹	
■茶	
さが園芸農業の概要 - 令和4年 -	4
統計からみた佐賀県 - 全国ベストテン項目 -	5
野 菜	6
■野菜産地マップ	■県産の主な野菜
果 樹	10
■果樹産地マップ	■県産の主な果樹
花 き	13
■花き産地マップ	■花きの出荷量・作付面積
■県産の主な花き	■花き関係イベント
工芸作物	15
■茶・葉たばこの産地マップ	■茶期別荒茶生産量・栽培面積
■葉たばこの作付面積	
佐賀県が開発した品種	16
■主な品種	■その他の品種



磨き、稼ぎ、つながる農業へ。

～ 「さが園芸888運動」の展開 ～

県では、園芸農業を振興するため、農業団体や市町と一体となって、令和元年度から「さが園芸888運動」を展開しています。

運動では、様々な取組を進めることにより、農業者が経営力を「磨き」、若い人達が農業に魅力を感じるような所得を「稼ぎ」、稼ぐ経営体を見て新たな担い手が確保されていくことで本県の農業が未来へ「つながっていく」、といった好循環を地域に広げていきます。

目指す姿

- ・ 園芸作物を生産・販売し、**稼ぐ農業**を実践している農業者（経営体）が増えている。
- ・ また、それを目指し新たな担い手が確保され産地が拡大する**好循環**が生まれている。



新たな**担い手**
の確保

稼ぐ農業
の実践

好循環

所得の向上

その**延長線**上に
園芸農業の産出額888億円
(H29:629億円 → R10:888億円)

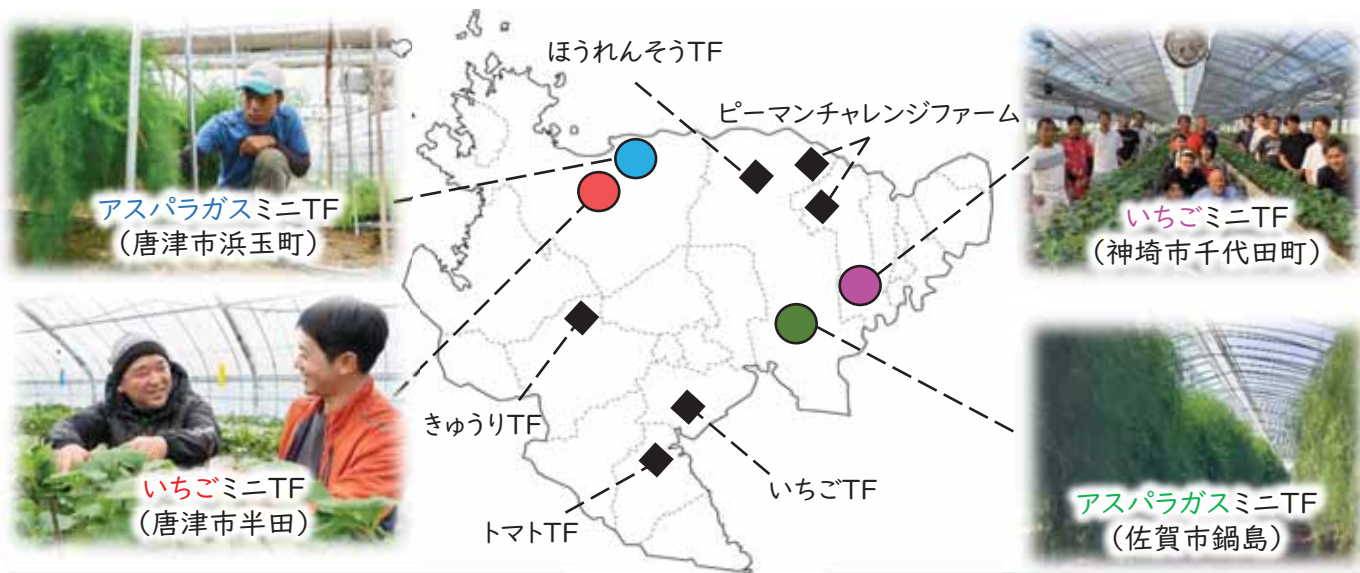


<https://saga888.jp/>

【新規就農者の確保・育成】

令和5年度より、「トレーニングファーム(TF)」と「トレーナー制」を組み合わせた新たな手法であるミニトレーニングファーム(以下、ミニTF)の整備に取り組んでいます。ミニTFでは、部会から推薦された先進農家がトレーナーとなり、関係機関と連携して、就農希望者に対して就農に必要な技術や知識を習得するための研修を実施します。

令和5年度は、いちごとアスパラガスのミニTFを県内に2ヶ所ずつ計4ヶ所整備しました。



【園芸団地の整備】

県では、市町や農業団体などと連携し、新規就農者や規模拡大希望者の受け皿となる園芸団地の整備を進め、園芸品目の栽培面積拡大を目指しています。特にTFと園芸団地が連携した体制をつくることにより、産地の維持・発展に寄与することが期待されます。



～県内各地で整備される園芸団地～

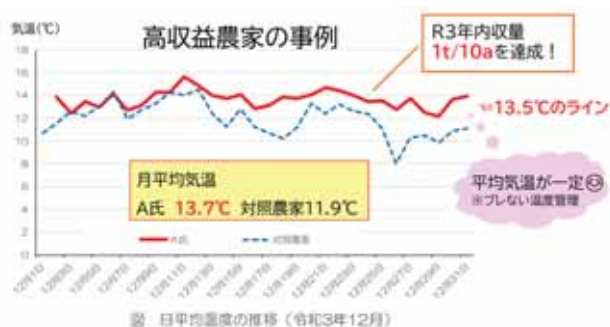


トレーニングファームと園芸団地が連携した産地振興のイメージ

【施設野菜】

収益性の高い新品種「いちごさん」の導入を契機とし、稼ぐ農業を実現していくため「いちご産地活性化プロジェクト」を展開しています。

プロジェクトでは、大規模経営体の育成、高収益農家の技術の見える化、トンネル栽培を活用した出荷期の前進やパッケージセンター導入モデル実証といった取組を進めており、例えば高収益農家の技術を分析したところ、最低温度を意識した細やかで丁寧な温度管理などが明らかになってきています。



高収益農家の温度管理事例(抜粋)

【露地野菜】

露地野菜の主要品目であるたまねぎでは、高齢化や労働力不足の中で、大型鉄製コンテナによる省力集出荷体系の実証や、機械化体系の普及推進、労力補完体制のモデルづくりなどの作付面積拡大に向けた取組を進めています。

また、集落営農組織や個別経営体などへのブロッコリーなどの露地野菜の推進に加え、新たな有望品目として、焼酎原料用かんしょの振興に取り組んでおり、機械収穫の実演を行うなど、地域の特性を活かした新たな産地づくりに取り組んでいます。



たまねぎ鉄コン乾燥システム

かんしょ機械収穫実演

【果樹】

果樹園地の多くは、中山間地域の傾斜がきつい所に位置しているため、機械化が難しく、労働力を確保しづらいという課題があります。

将来にわたり本県の果樹産地を維持、発展させていくため、平坦で作業性の高い水田への園地の拡大を進めています。

また、中山間地域においても、基盤整備により平坦で作業性の高い園地を造成して、果樹の園芸団地を整備する取組を推進しています。



水田に整備された果樹団地

【茶】

中山間地域において、気候特性を活かした高品質な茶生産が行われています。近年は重油価格高騰等による生産コストの増加や高齢化による労働力不足等が課題となっていることから、生産コスト低減と労働力集約を図るため、茶の集約生産を進めています。

また、高品質茶の認知度向上と販路拡大を図るため、うれしの茶の応援店制度やSNSなどでの情報発信、消費拡大活動に取り組んでいます。



うれしの茶 消費拡大イベント



URESHINOCHA_SAGA

さが園芸農業の概要 -令和4年-

作物名	作付(栽培)面積 (ha)		生産量 (t, 千本・千鉢)		10a当たり収量 (Kg)	産出額 (億円)	県農業産出額に占める割合 (%)
		全国順位		全国順位			
園芸関係						660	50.5
いも						4	0.3
野菜						415	31.8
たまねぎ	2,010	2	84,000	3	4,180	172	13.2
れんこん	461	3	7,330	2	1,590	21	1.6
いちご	157	9	6,720	9	4,280	89	6.8
アスパラガス	116	9	2,270	3	1,960	24	1.8
きゅうり	153	22	15,300	8	10,000	32	2.4
なす	58	41	3,080	26	5,310	8	0.6
キャベツ	260	29	7,970	27	3,070	3	0.2
レタス	78	29	1,500	28	1,920	2	0.2
トマト	64	45	3,240	40	5,060	10	0.8
ほうれんそう	115	37	884	40	769	5	0.4
果樹						183	14.0
ハウスみかん ※2	111	1	6,180	1	5,570	123	9.4
露地みかん ※2	1,659	6	32,720	6	1,972	19	1.5
なし ※2	164	16	4,000	14	2,440	40	3.1
花き ※1	135		46,280			18	1.4
工芸作物						18	1.4
茶	576	10	1,191	8	207	※3 9	0.7
葉たばこ	139	8	384	8	277	9	0.7
農産関係						270	20.7
米	22,800	24	117,200	24	-	229	17.5
麦	22,000	3	104,000	2	-	27	2.1
畜産関係						363	27.8
その他作物						8	0.6
加工農産物						※4 5	0.4
合計						1,307	100.0

注) ※1 切り花類、鉢物類及び花壇用苗物類の計(令和4年産) 【出典】農林水産省「作物統計」
 ※2 結果樹面積 農林水産省「生産農業所得統計」
 ※3 茶(生茶)産出額
 ※4 荒茶産出額

《参考》

○耕地面積等について

項目	面積(ha)	全国順位(位)
田	41,700	21
畑	8,470	34
普通畑	4,110	38
樹園地	4,320	18
牧草地	51	40
計	50,200	29
耕地利用率	134%	1

【出典】農林水産省「令和4年耕地及び作付面積統計」

○農家戸数・人数について

項目	経営体数	全国順位(位)
農業経営体	14,330	37
個人経営体	13,417	38
うち主業	4,060	25
うち準主業	1,814	36
うち副業的	7,543	41
団体経営体	913	15

【出典】農林水産省「農業センサス2020」

統計からみた佐賀県

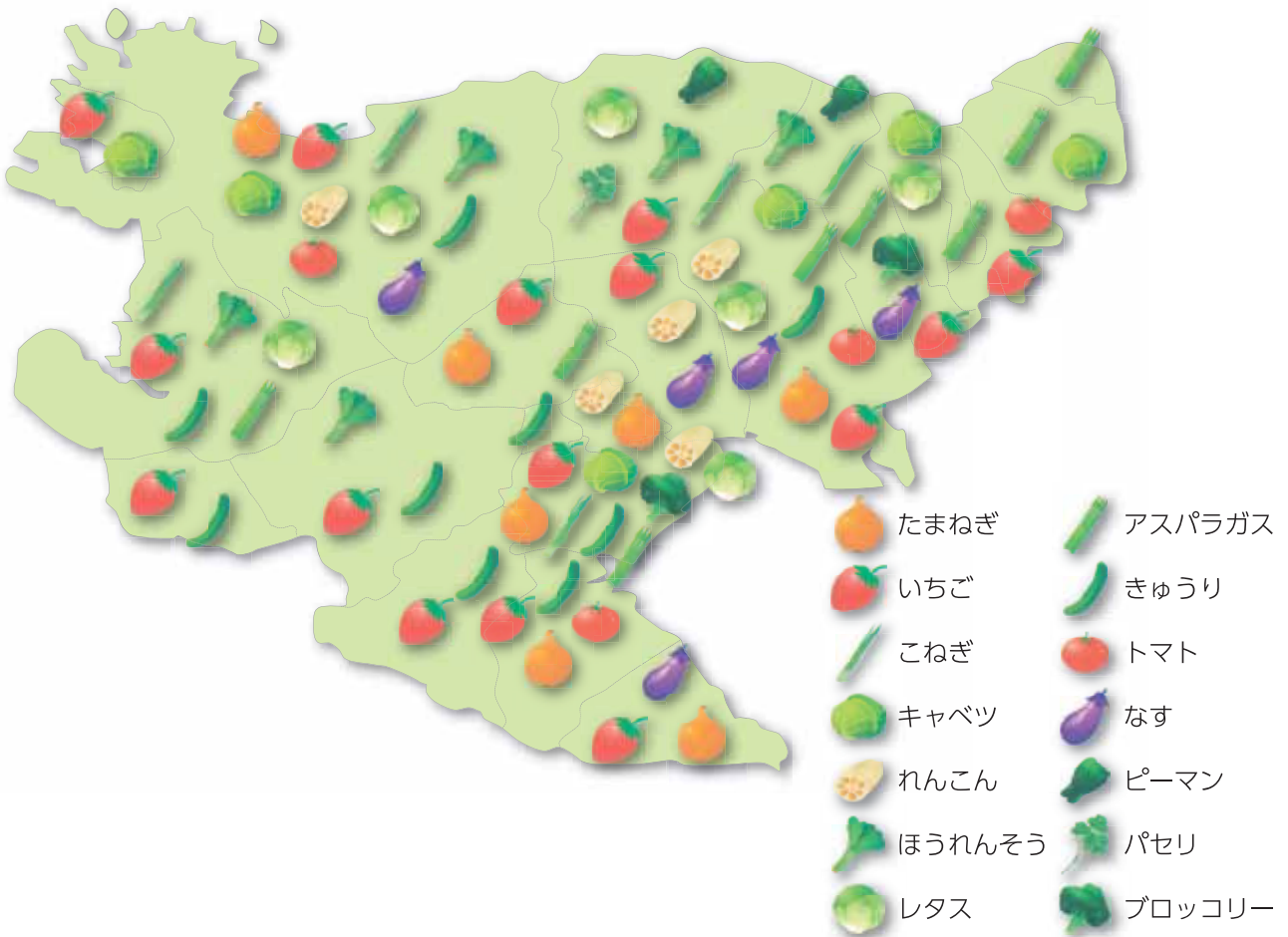
—全国ベストテン項目—

項目	順位		統計値		参考 (全国1位の都道府県及びその数値)
	全国	九州	数値	単位	
たまねぎ 作付面積	2	1	2,010	ha	北海道 14,800 ha
〃 収穫量	3	1	84,000	t	北海道 825,800 t
〃 10a当たり収量	9	1	4,180	kg/10a	北海道 5,580 kg/10a
れんこん 作付面積	3	1	461	ha	茨城県 1,730 ha
〃 収穫量	2	1	7,330	t	茨城県 28,200 t
〃 10a当たり収量	5	1	1,590	kg/10a	岐阜県 1,690 kg/10a
いちご 作付面積	9	4	157	ha	栃木県 505 ha
〃 収穫量	9	4	6,720	t	栃木県 24,400 t
〃 10a当たり収量	2	1	4,280	kg/10a	栃木県 4,830 kg/10a
アスパラガス 作付面積	9	1	116	ha	北海道 1,100 ha
〃 収穫量	3	2	2,270	t	北海道 3,500 t
〃 10a当たり収量	3	3	1,960	kg/10a	熊本県 2,320 kg/10a
きゅうり 収穫量	8	2	15,300	t	宮崎県 64,500 t
〃 10a当たり収量	5	2	10,000	kg/10a	高知県 17,700 kg/10a
夏秋きゅうり 10a当たり収量	2	1	6,870	kg/10a	北海道 11,400 kg/10a
冬春きゅうり 収穫量	8	2	8,880	t	宮崎県 61,100 t
〃 10a当たり収量	4	1	14,800	kg/10a	愛知県 21,600 kg/10a
なす 10a当たり収量	9	3	5,310	kg/10a	高知県 12,900 kg/10a
冬春なす 収穫量	9	3	1,690	t	高知県 39,600 t
〃 10a当たり収量	4	3	13,000	kg/10a	熊本県 15,000 kg/10a
ばれいしょ 10a当たり収量	8	4	2,290	kg/10a	北海道 3,750 kg/10a
春植えばれいしょ 10a当たり収量	6	3	2,520	kg/10a	北海道 3,750 kg/10a
秋植えばれいしょ 収穫量	9	5	583	t	長崎 17,300 t
〃 10a当たり収量	3	3	1,620	kg/10a	鹿児島県 2,120 kg/10a
みかん 結果樹面積	6	3	1,770	ha	和歌山県 6,720 ha
〃 収穫量	6	3	38,900	t	和歌山県 152,500 t
〃 10a当たり収量	3	1	2,200	kg/10a	和歌山県 2,270 kg/10a
早生みかん 結果樹面積	10	4	409	ha	和歌山県 3,178 ha
〃 収穫量	7	3	9,320	t	和歌山県 73,492 t
〃 10a当たり収量	2	1	2,279	kg/10a	和歌山県 2,313 kg/10a
極早生みかん 結果樹面積	4	2	620	ha	愛媛県 891 ha
〃 収穫量	4	2	12,000	t	和歌山県 20,000 t
〃 10a当たり収量	6	2	1,940	kg/10a	和歌山県 2,330 kg/10a
ハウスみかん 結果樹面積	1	1	111	ha	—
〃 収穫量	1	1	6,180	t	—
〃 10a当たり収量	2	2	5,570	kg/10a	福岡県 5,600 kg/10a
普通みかん 結果樹面積	7	3	630	ha	静岡県 3,560 ha
〃 収穫量	6	3	11,400	t	静岡県 74,000 t
〃 10a当たり収量	7	2	1,810	kg/10a	和歌山県 2,190 kg/10a
キウイフルーツ 収穫量	9	2	725	t	愛媛県 4,790 t
〃 10a当たり収量	3	2	1,480	kg/10a	和歌山県 2,070 kg/10a
茶 栽培面積	10	6	576	ha	静岡県 13,800 ha
荒茶 生産量	8	4	1,191	t	静岡県 28,600 t
葉たばこ 1戸当たり作付面積	3	3	277	a	沖縄県 518 a

【出典】農林水産省 令和4年度「作物統計調査」
 全国茶生産団体連合会調査
 全国たばこ耕作組合中央会「葉たばこ販売実績」

野菜

1 野菜産地マップ

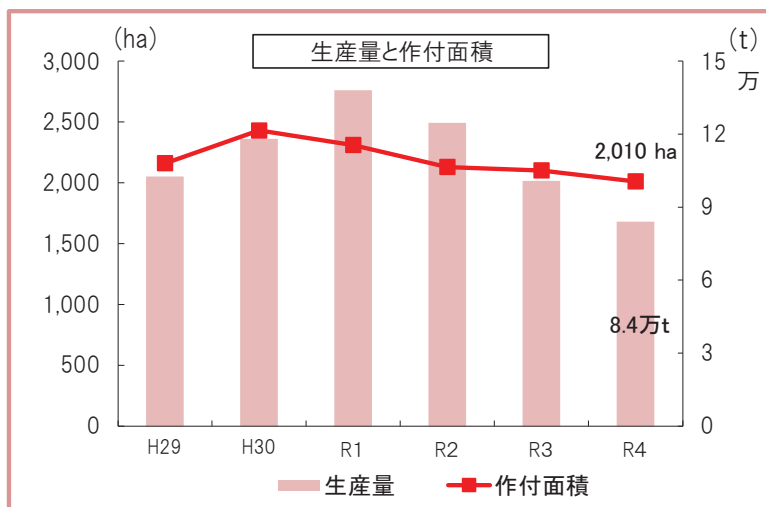


2 県産の主な野菜

たまねぎ



白石地区を中心に県全域で栽培が盛んで、全国第3位の生産量を誇ります。3月初旬に極早生種の出荷が始まり、品種をルーしながら10月下旬まで長期間にわたって出荷されます。



出荷時期

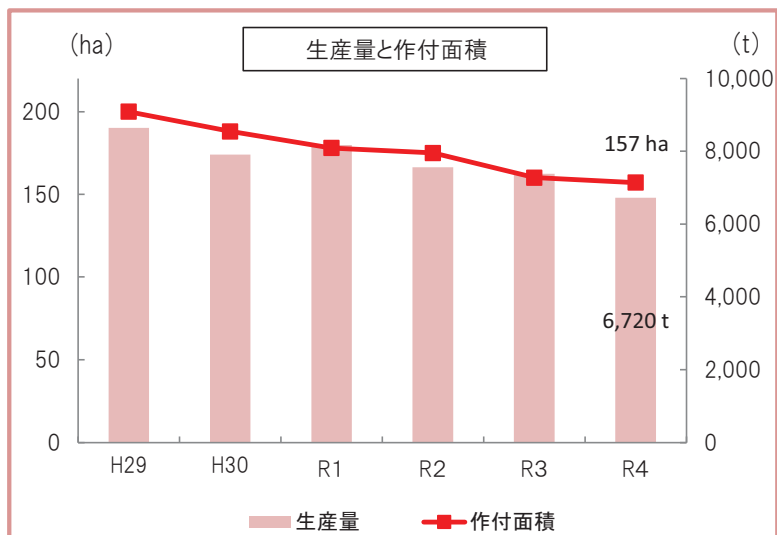


いちご



県全域で栽培されており、11月～翌年6月までの長期間にわたって出荷されます。

平成30年にデビューした「いちごさん」の作付が主であり、10アール当たりの収量が多い、きれいな円錐形の果実で食味が良いといった特徴があります。



出荷時期

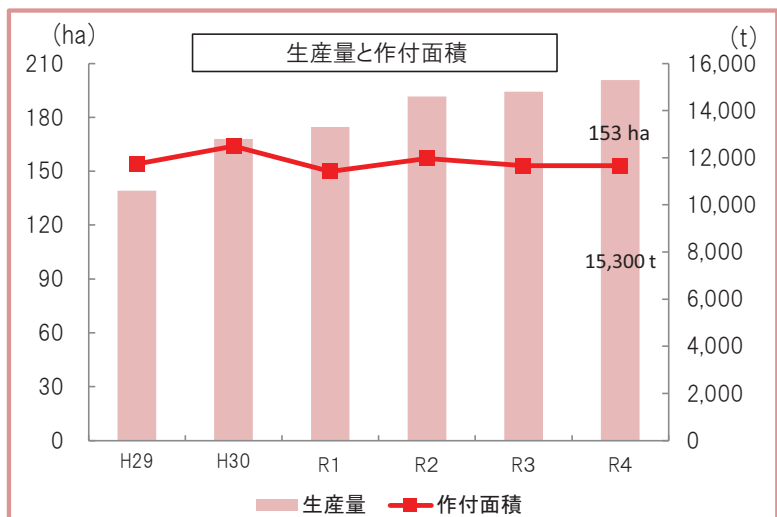
- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

きゅうり



作型の組み合わせにより周年出荷されており、10アール当たりの収量は全国トップクラスです。

近年、作型の前進化や統合環境制御技術の普及により、生産量が増加しています。



出荷時期

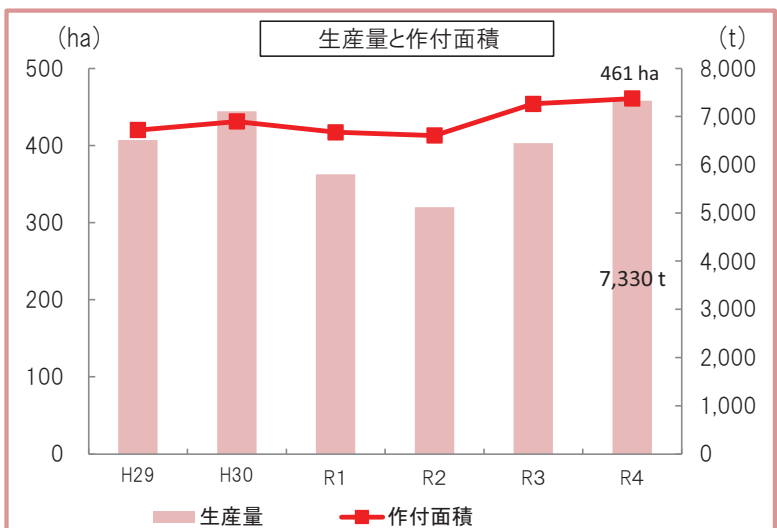
- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

れんこん



白石地区を中心に栽培が盛んで、周年出荷されています。生産量は全国第2位、作付面積は全国第3位と国内でも有数の産地です。

重粘土質のきめ細かな泥を付けた「泥付きれんこん」として有名です。



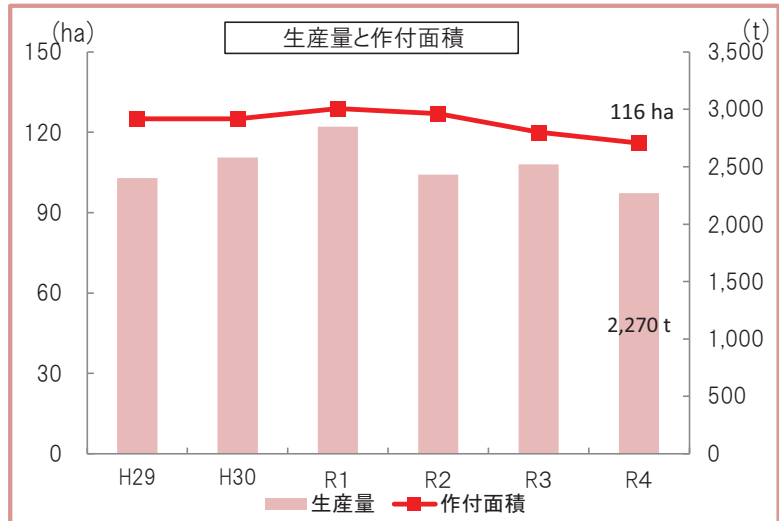
出荷時期

- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

アスパラガス



生産量と10アール当たりの収量はともに全国第3位と、国内有数の産地で、栽培方法が違うグリーンとホワイトの2種類があります。



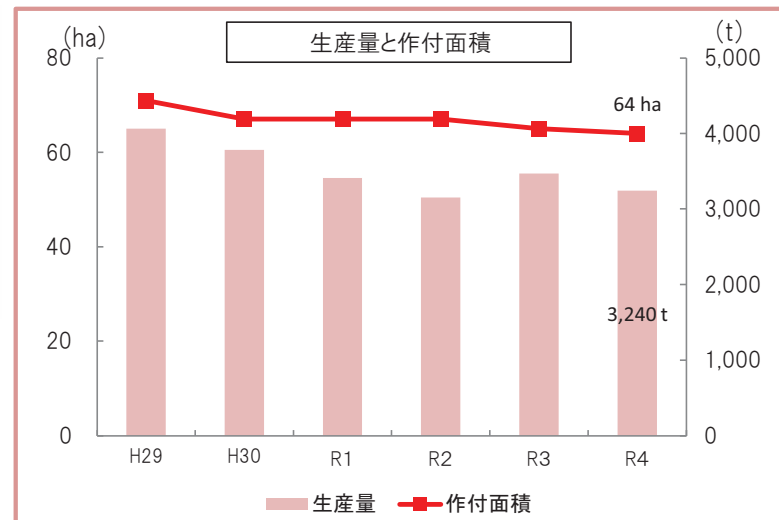
出荷時期



トマト



佐城、三神、藤津地区を中心に、県内各地でこだわりの品種が栽培されています。



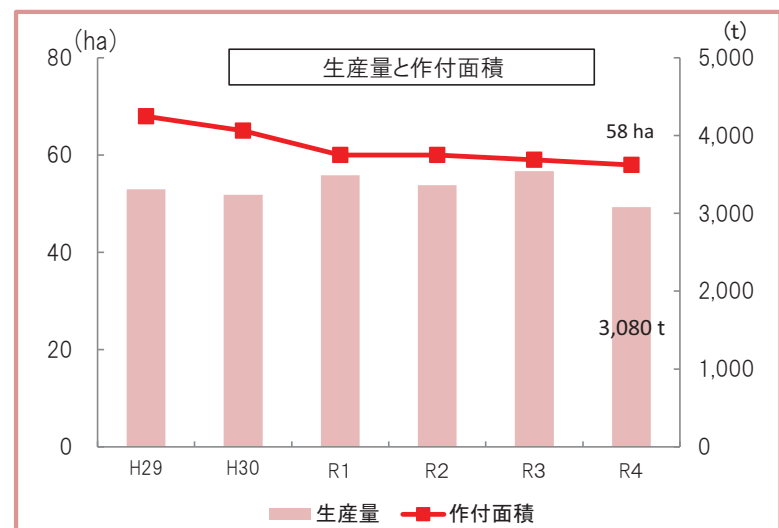
出荷時期



なす



冬から春に収穫するハウス栽培と、夏から秋に収穫する露地栽培があります。ハウスなすは佐城地区、露地なすは唐津地区、藤津地区を中心に栽培されています。



出荷時期



※きゅうり、トマト、なすの冬春作型の収穫時期：12月～6月、夏秋作型の収穫時期：7月～11月

キャベツ



品種や作型を分散することにより、秋から春先まで長期間出荷されています。白石地区を中心に、県内各地で栽培されています。

《作付面積 260 ha、生産量 7,970 t》

出荷
時期

- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

ねぎ



ハウス栽培と露地栽培があり、唐津地区を中心に、県内各地で栽培されています。種を播く時期をずらすことで、周年出荷が可能です。

《作付面積 250 ha、生産量 2,430 t》

出荷
時期

- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

レタス



品種や作型を分散することにより、長期間安定的に出荷されています。結球レタスと非結球レタスの2種類があり、白石地区や富士町を中心に栽培されています。

《作付面積 78 ha、生産量 1,500 t》

出荷
時期

- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

ほうれんそう



写真:JAさが提供

冷涼な気候を好み、中山間地域で多く栽培されています。種を播く時期をずらすことで、周年出荷が可能です。

《作付面積 115 ha、生産量 884 t》

出荷
時期

- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

ブロッコリー



品種や作型を分散することにより、秋から春まで長期間出荷されています。三神地区や杵藤地区を中心に県内各地で栽培されています。

《作付面積 84 ha、生産量 690 t》

出荷
時期

- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

ピーマン



写真:JAさが提供

神崎市脊振地区や佐賀市三瀬地区で、夏場の冷涼な気候を生かした栽培が行われています。雨よけ栽培により、高品質なピーマンが栽培されています。

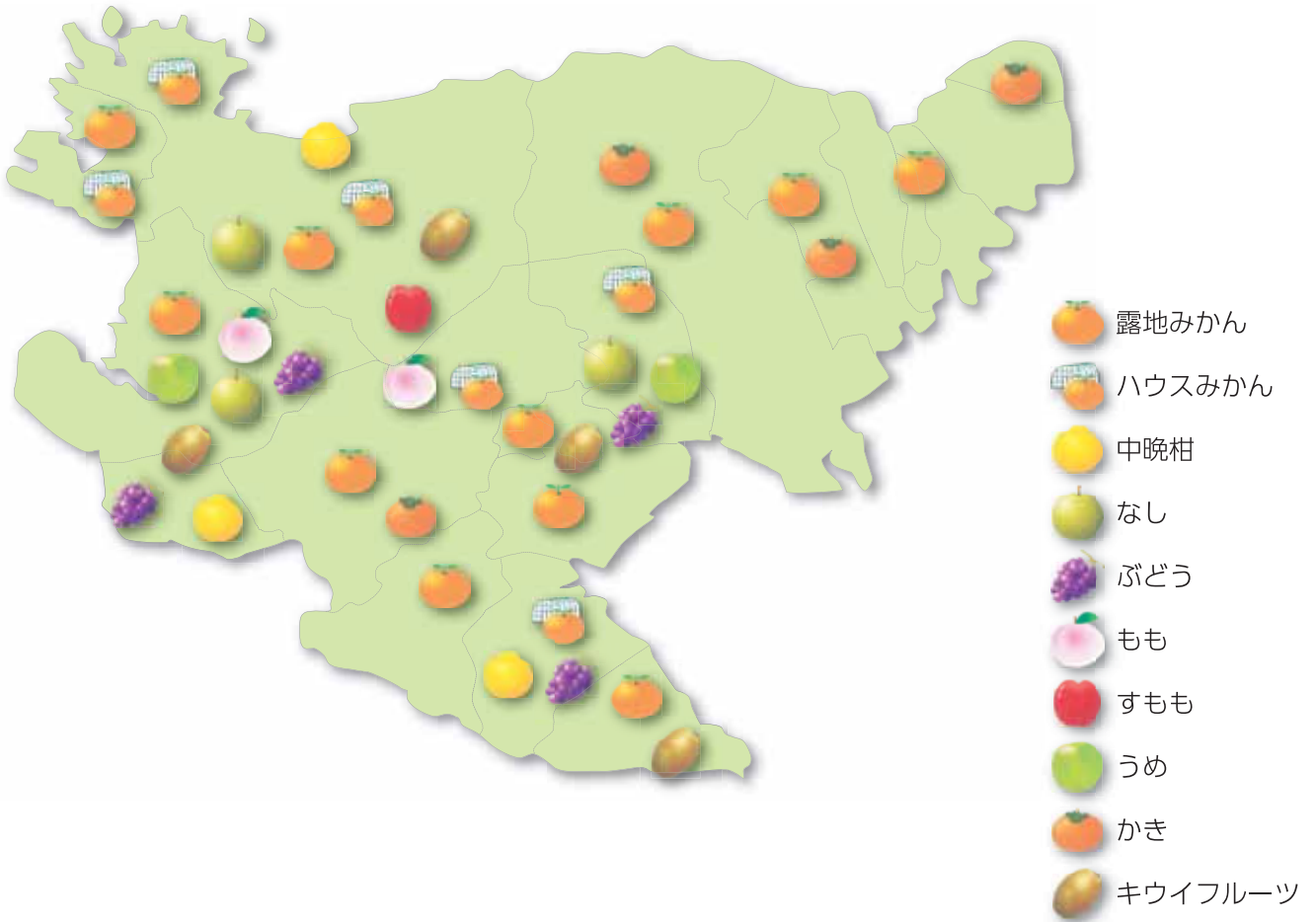
《作付面積 3.5 ha、生産量 241 t》JA調べ

出荷
時期

- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

果 樹

1 果樹産地マップ

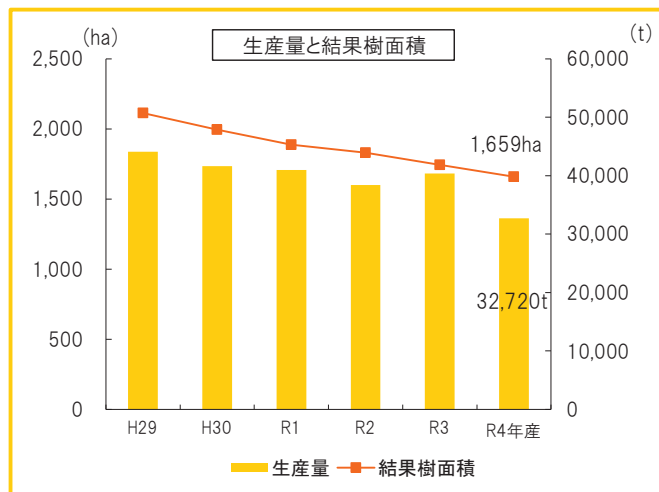


2 県産の主な果樹

露地みかん



マルチ栽培を中心とした高品質みかんが生産されており、一定の品質基準を満たしたみかんは、JAグループ佐賀の県下統一ブランド「さが美人」として高い評価を得ています。



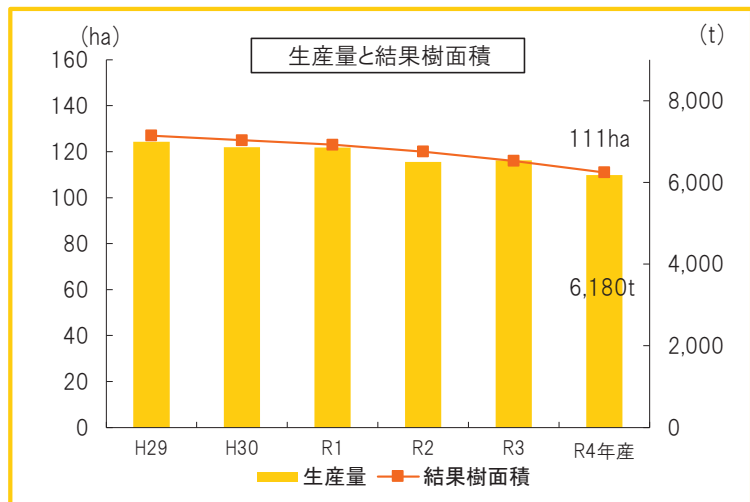
出荷時期



ハウスみかん



唐津市を中心に栽培されています。令和4年産では、全国の生産量の約35%を占めており、1986年以降から35年以上にわたり全国1位の生産量を誇っています。



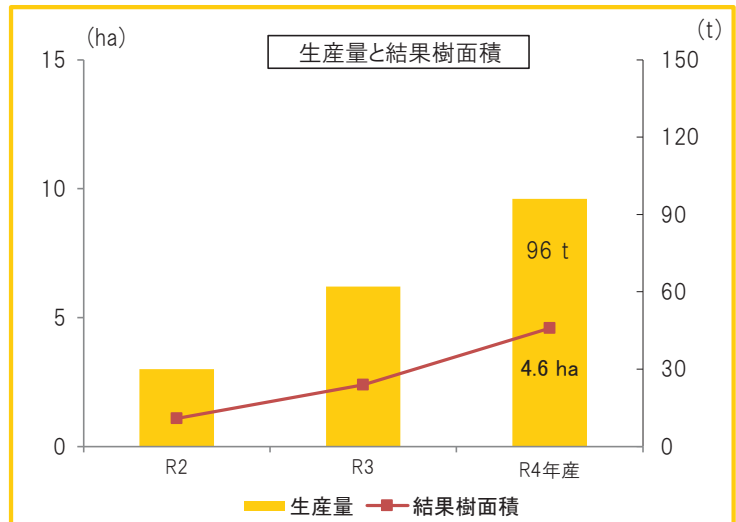
出荷時期



にじゅうまる(佐賀果試35号)



令和3年3月にデビューした佐賀県オリジナルの中晩生カンキツです。「佐賀果試35号」のうち品質基準などを満たしたものが「にじゅうまる」のブランド名で販売されます。施設(無加温)と露地で栽培されています。



※生産量は、佐賀果試35号全体

※令和4年産は、令和5年3月に出荷された量

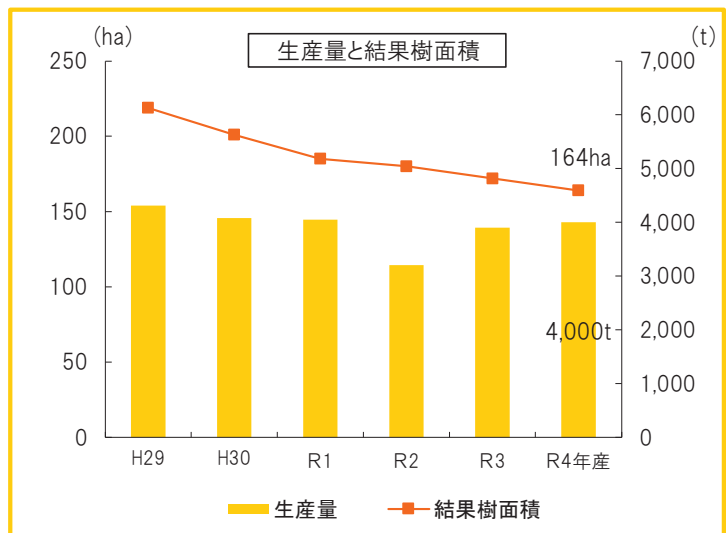
出荷時期



なし



伊万里市を中心に栽培されています。高品質果実の安定出荷や早期出荷を目的としたハウス栽培やトンネル栽培が盛んであり、施設栽培面積は83.7ヘクタール(令和4年産)と全国1位となっています。



出荷時期



キウイフルーツ



唐津・伊万里・藤津地区を中心に栽培されています。消費者に人気の高い「ゴールド系キウイ」は国内において愛媛県や佐賀県などで栽培されています。

出荷時期

- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

不知火



「デコポン」のブランド名で知られている中晩生カンキツです。その栽培面積は、当県における中晩柑全体の約50%を占めています。

出荷時期

- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

ぶどう



伊万里地区や杵藤地区を中心に栽培されています。約6割が巨峰ですが、近年は、「シャインマスカット」などの優良品種の導入も進んでいます。

出荷時期

- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

もも・すもも



佐城地区や伊万里地区を中心に栽培されており、露地みかんやなしの栽培において、労力分散による経営の安定化・収益の確保を目的として、導入が進んでいます。

出荷時期

- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

うめ



伊万里地区や佐城地区を中心に栽培されており、生果での出荷のほか、完熟梅の一次加工による高付加価値化の取組などが進んでいます。

出荷時期

- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

かき



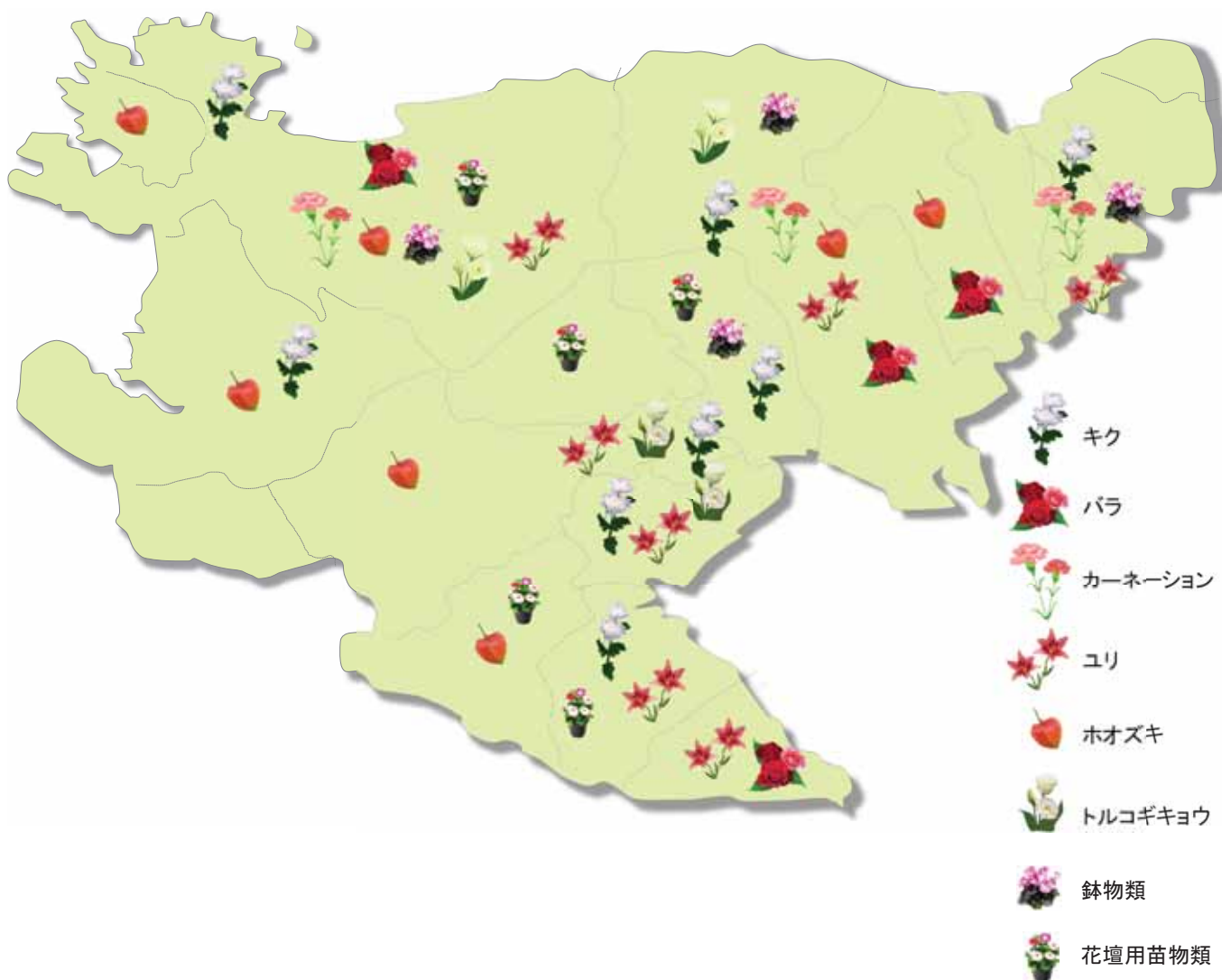
「刀根早生」、「富有」などの品種が武雄市や佐賀市を中心に栽培されており、樹上脱渋した「温泉美人」、冷蔵柿、干し柿など消費者ニーズに合わせた商品が生産されています。

出荷時期

- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 1
- 2
- 3

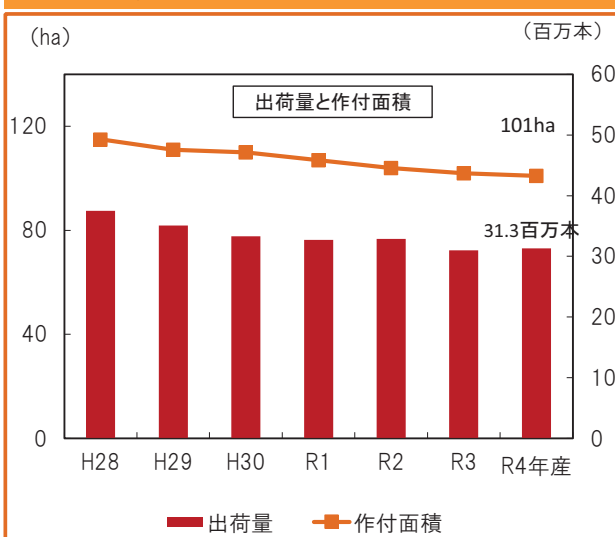
花き

1 花き産地マップ

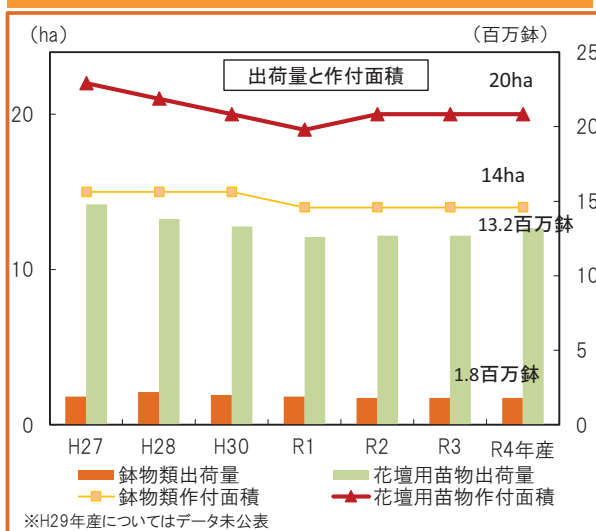


2 花きの出荷量・作付面積

切り花類



鉢物類・花壇用苗物類



【出典：花き生産出荷統計】

3 県産の主な花き

キク



季節に応じた品種の選定と電照の利用により、年間を通じた生産が行われています。

《作付面積 3,240a》※1

出荷時期



バラ



近年は炭酸ガスを利用した光合成の促進により、高品質な切り花の生産が行われています。

《作付面積 930a》※1
《出荷量 6,360千本》※1

出荷時期



ユリ



施設でのオリエンタル系ユリに加え、露地ではシンテツポユリの生産が行われています。

《作付面積 620a》※1

出荷時期



トルコギキョウ



夏秋季は山間部、冬春季は平坦部を中心に栽培されています。

《作付面積 925a》※1
《出荷量 2,130千本》※1

出荷時期



ホオズキ



高齢者でも手軽に栽培できる花として、露地を中心に一部雨よけハウスでも栽培されています。

《作付面積 199a》※2

出荷時期



花壇用苗物



パンジーやビオラなどを中心に栽培されています。

《作付面積 2,000a》※1
《出荷量 13,200千本》※1

出荷時期



【出典】※1: R4年産花き生産出荷統計 ※2: R4年産市町調査

4 花き関係イベント

さがフラワーフェスティバルの開催



県民に花のある生活の豊かさや、安らぎを感じてもらい、日常生活や物日での需要喚起を図るため、県産花きをふんだんに使用したフラワーアレンジメントの展示やフラワーデザインコンテストを実施しています。

「花の教室」の開催



フラワーアレンジメント体験を通じて、花に対する興味や理解を深めてもらうため、県内の小・中学生などを対象に「花の教室」を開催しています。

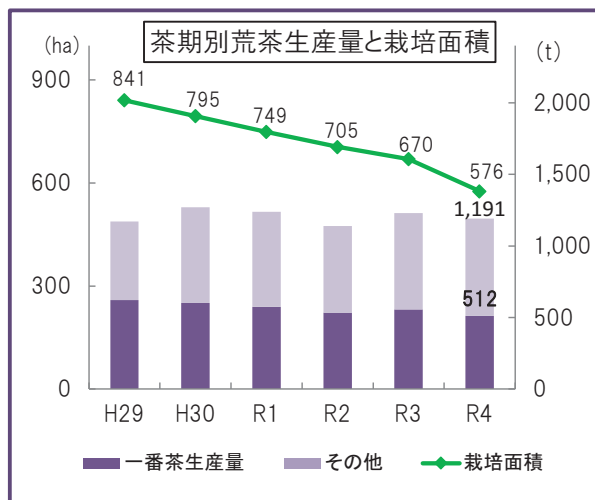
1 茶、葉たばこの産地マップ



2 茶期別荒茶生産量・栽培面積



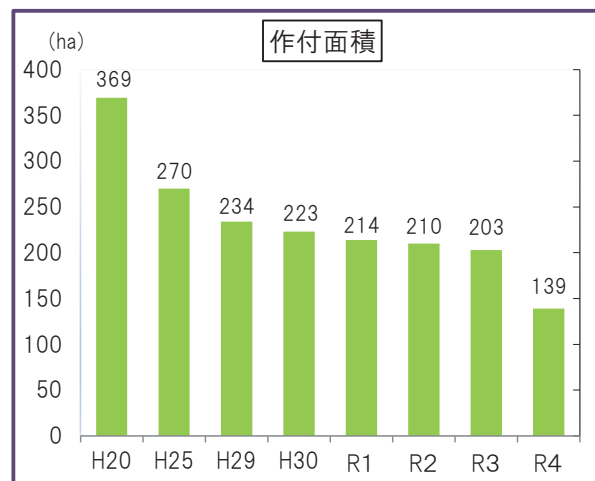
嬉野市を中心に、唐津市、武雄市、伊万里市などで生産されています。令和5年度の全国茶品評会において、県産茶が「蒸し製玉緑茶」、「釜炒り茶」の2部門で最高位の「農林水産大臣賞」及び産地賞を獲得しました。



3 葉たばこの作付面積



唐津市の上場地区を中心に栽培されています。若い後継者が多いですが、廃作により露地野菜への転換が進んでいます。



佐賀県が開発した品種

1 主な品種

いちご属「佐賀i9号 (いちごさん)」

(H30.8.15登録)



《特徴》

- ① 果実は円錐形で大きい。
- ② 果皮は濃赤色で、果肉は赤色。
- ③ 糖度は「さがほのか」並みで、適度な酸味と爽やかな香りがあり、ジューシーで食味は優れる。
- ④ 「さがほのか」より多収である。

かんきつ属「佐賀果試35号 (にじゅうまる)」

(H29.8.21登録)



《特徴》

- ① 「不知火」に比べて樹勢は同程度。
- ② 「不知火」に比べて果形は扁球で、果面はやや滑らか。
- ③ 同時期の「不知火」に比べて糖度は同程度で、クエン酸含量が低く、食味が良い。
- ④ 無加温ハウスで1月中旬ごろに成熟する。

ほおずき属「佐賀H5号」

(H31.4.23登録)



《特徴》

- ① 切り枝長が長く、十分な長さを確保できる。
- ② 下位節から上位節まで連続的に実が着生する。
- ③ 実の着色が早い。

きく属「佐賀RK1号 (ロゼバルーン)」

(H31.1.23登録)



《特徴》

- ① 満開咲きで花色(淡桃色)、花形が美しい。
- ② 低温伸長開花性に優れ、「神馬」と同じ栽培管理ができる。
- ③ わき芽の発生が少なく、芽つみ作業が軽減できる。

2 その他の品種

種類	品種名	登録年月日	種類	品種名	登録年月日
かんきつ属	佐賀果試34号	H18.7.13	いちご属	佐賀i5号	H30.8.15
かんきつ属	佐賀果試9号	H28.8.9			

園芸作物についての主な問い合わせ先

機関・団体名		所在地	電話番号
佐賀県	園芸農産課	佐賀市城内1-1-59	(0952)25-7114(施設野菜担当) (0952)25-7117(露地野菜担当) (0952)25-7119(果樹・花き担当)
	佐城農業振興センター	佐賀市川副町南里1088	(0952)45-8881(農業企画課) (0952)45-8888(普及課)
	(北部普及課)	佐賀市三瀬村三瀬2959-1	(0952)56-2311
	三神農業振興センター	三養基郡上峰町坊所112-1	(0952)52-1290(農業企画課) (0952)52-1231(普及課)
	東松浦農業振興センター	唐津市ニタ子3-1-5	(0955)73-9347(農業企画課) (0955)73-1121(普及課、上場普及課)
	西松浦農業振興センター	伊万里市新天町122-4	(0955)23-5106(農業企画課) (0955)23-5129(普及課)
	杵島農業振興センター	杵島郡白石町大字東郷2546-2	(0954)63-5115(農業企画課)※ (0952)84-3625(普及課)
	藤津農業振興センター	鹿島市大字納富分2643-1 鹿島新世紀センター3階	(0954)63-5115(農業企画課) (0954)62-5221(普及課)
	農業経営課	佐賀市城内1-1-59	(0952)25-7118(普及・担い手担当)
	農業技術防除センター	佐賀市川副町南里1088	(0952)45-5297(専門技術部)
	首都圏事務所	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館11階	(03)5212-9073
関西・中京事務所	大阪府大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第一ビル9階	(06)6344-8031	
佐賀県農業協同組合	佐賀市栄町3番32号	(0952)26-2138(園芸指導課)	
首都圏営業部東京営業所	東京都千代田区神田松永町104番TSKビル7階	(03)5256-1758	
関西営業所	大阪府大阪市福島区野田1-1-86 大阪市中央卸売市場業務管理棟2階206号	(06)6469-7734	
唐津農業協同組合	唐津市浜玉町浜崎598-1	(0955)70-5256(営農指導課)	
伊万里市農業協同組合	伊万里市立花町1290-1	(0955)23-5560(園芸特産課)	
西九州茶農業協同組合連合会	嬉野市嬉野町大字下野丙1783-1	(0954)43-3228	
西九州たばこ耕作組合唐津支所	唐津市枝去木2071-1	(0955)70-1122	

※事務所は藤津農業振興センター内



令和7年に佐賀県で初めて
「全国農業担い手サミット」を開催します!

大会テーマ 磨き 高め 未来に継なげる日本農業
～集え! 担い手 維新の地 佐賀へ～

開催期間 令和7年1月22日(水)～23日(木)

新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。




SAGA 2024 国スポ 全障スポ

国民スポーツ大会 2024 10/5 (土) ▶ 10/15 (火)
(会期前実施競技 9/5(土) ▶ 9/17(土) 9/21(土) ▶ 10/1(土))

全国障害者スポーツ大会 2024 10/26 (土) ▶ 10/28 (月)

お問い合わせ: SAGA2024実行委員会 〒840-8570 佐賀県佐賀市城内一丁目1番59号(佐賀県SAGA2024・SSP推進局 SAGA2024企画広報チーム) TEL 0952-25-7553 FAX 0952-25-7495

 佐賀県

